

木材ジャーナル名古屋・世ぶ

平成29年10月号 No.125

名古屋木材組合
名古屋港木材産業協同組合



第1回名古屋木材組合ゴルフコンペ開催

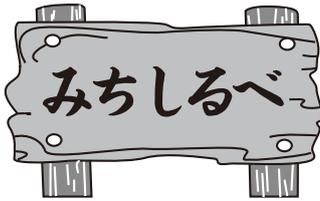


去る8月20日(日)快晴の下、多治見カントリークラブにおいて、第1回名古屋木材組合ゴルフコンペが和気あいあいの雰囲気の中、6組23人で執り行われました。
結果は以下の通りです。

優勝 坂野宏司(資昭和製材所)、 準優勝 大平剛士(株大平)
ベスグロ 大平剛士

敬称略

“いま、木に本気” 暮らしに活かそう木の良さを



木材業界「復権への道」

「身家盛衰循環図系」(安田善次郎翁)を学ぶ!!

名古屋木材組合

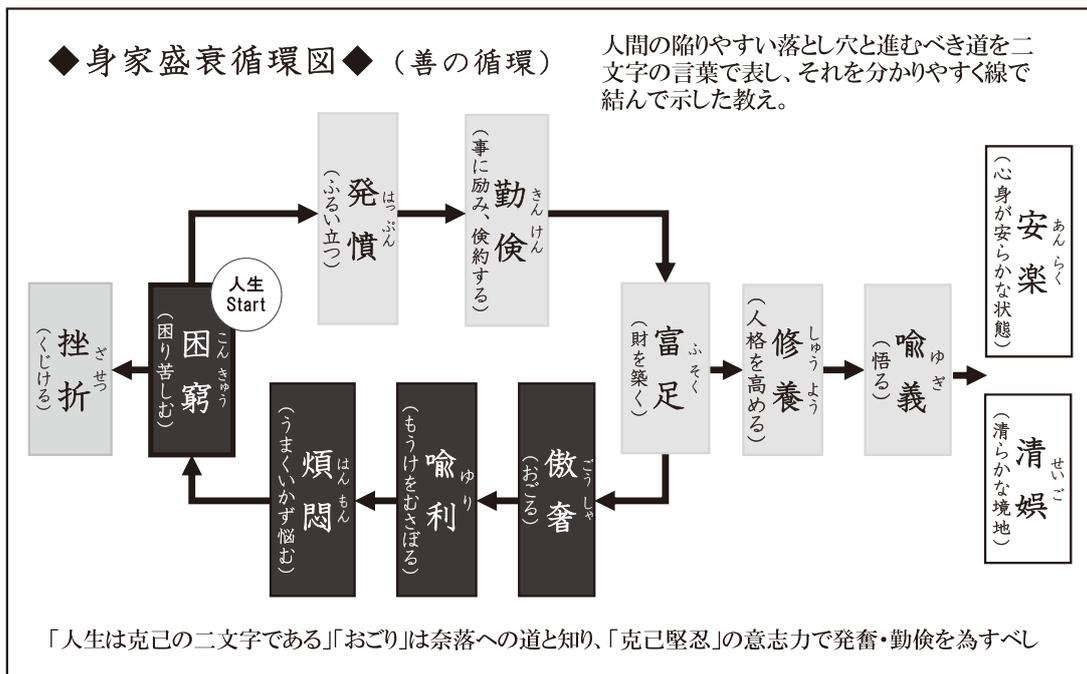
組合長 西垣 洋一

日本の先人先達の教えの学びの中で、「銀行王」と呼ばれ近代日本を築き上げた偉人、安田善次郎翁の人生模様の縮図とも言える「身家盛衰循環図系」(下図参照)を知り、深い感銘を覚えました。

身家盛衰循環図系とは、人生は困り苦しむ「困窮」から始まる。そこでくじければ先に進めず「挫折」となる。反対に何くそとふるい立ち「発憤」、仕事に邁進すれば「勤儉」、一定の財が入る「富足」に達すると説く。ここで分かれ道がやってきて、一定の富で「足を知る」ことによって、人格や品性を高めていく道を選ぶ人がいる。「修養」である。そうした行いを続ければ、やがて真理を悟る「喻義」に達する。義を悟れば清らかな境地「清娛」に至り、心身が安らかに「安楽」に暮らせると説く。ところが、財を築いたことにおごりたかぶる人がいる「傲奢」である。さらなる利益をむさぼる「喻利」、それは“人の道”に外れるため徳ある人に見破られ、うまくいかずに苦悩する「煩悶」に陥る。そして振り出しの、もがき苦しむ「困窮」に戻ってしまう。この教えで善次郎翁は、おごって私欲をむさぼりすぎて困窮に落ちて、くじけずに発憤すれば再び上昇の循環に乗ることができる(復活の道)と説いています。

又、「人生は克己の二字にあり」とし、晩年「克己堅忍(こっきけんじん)ー自分に打ち勝ち耐え忍ぶー」の「意志力」を修養した一点においては、誰にも負けないと自身を振りかえています。

木材業界は今、川上から川下までウッドファースト社会の実現に向け舵を切り、正に木材復権に向け発憤の時にあります。木材の復権の志を、何が何でもやり遂げるとい意志の力を持ち、実行を以ってそれを示していく、その善次郎翁の考え方が業界全体に求められています。



◆ 合縁木縁 ◆

「敬天愛人」

来年は維新150年、記念すべき年の大河ドラマは「西郷どん」ということで薩摩藩の西郷隆盛に焦点があたることになりました。最近の大河ドラマはあまり見ていなかったのですが、「西郷どん」は見ようと思っています。

昔は時々大河ドラマをみておまして、一番古くて印象に残っている作品は幕末ではありませんが、竹中直人が主役の「秀吉」です。放映が1996年なので私は小学校の低学年でしたが、渡哲也が演じる信長がかっこよすぎて信長のファンになりました。その後、小学校の図書館にある学研の歴史漫画(戦国時代を中心に)を色々読みました。

次に印象に残っている大河ドラマは2004年に放映された「新選組」です。演者に若手俳優や舞台俳優が多く登用され話題になりました。この作品は賛否両論あったようですが、堺雅人演じる山南敬助が「おきた君、…」とつぶやき、藤原竜也演じる沖田総司に介錯される切腹シーンはいまだに覚えています。

ただ私が一番影響を受けた大河ドラマは2008年放映の「篤姫」です。この作品の面白さは衝撃でした。「篤姫」をきっかけに幕末の歴史にはまり、学生で時間があつたこともあり、司馬遼太郎を筆頭に歴史小説を読んだり、実際に鹿児島に行ってみたり、山口県の萩に行ってみたりしました。そういえば「篤姫」でも堺雅人は13代将軍徳川家定を演じ、とても良い味を出しておりました。きっかけは薩摩藩の「篤姫」でしたが、私が一番好きになったのは激動を生きた長州藩でした。

幕末に活躍した方たちはとても若く驚きます。特に志半ばでこの世を去った松下村塾四天王、彼らの享年は久坂玄瑞25歳、吉田稔磨24歳、入江九一28歳、高杉晋作27歳です。更には彼らの師匠である吉田松陰の享年も29歳と20代。私も今29歳ですが、彼らの功績を考えると不安で恥ずかしい気持ちになります。少しでも彼らに追いつけるよう精進し、精一杯生きていこうと思います。

今回は、住友林業(株) 配川 啓史郎氏にお願いします。

◆ 自遊ご異見番 ◆

「働き方改革」

最近、政府から叫ばれている「働き方改革」長時間労働の抑制や生産性の向上から、在宅勤務の推進、有給休暇の取得促進など、企業が取組むべき課題は多岐にわたります。皆さんの職場では、夜9時、10時までの長時間労働で、やっとなんとか毎日をしのいでいる方もいるのではないのでしょうか。6時に帰宅など、気の遠くなるような話で到底ありえないと感じているかもしれません。政府や労働組合、経済団体や会社が「働き方改革をしよう」「早く帰宅しよう」といくら言っても、現実にある積みあがった仕事を、いったい誰がどうやって6時までに処理できるのでしょうか。しかし、現実にはそれが求められるようになってきています。

どうしたら早く帰れるのかを考えた時に、まず生産性の向上があります。生産性とは国レベルで言うのであれば国内総生産を年間労働時間で割った数字です。個人レベルで言うのであれば、営業職ならば売上や粗利を労働時間で割った数字。事務職ならば作り出した付加価値を労働時間で割った数字です。資料を作り、会議を行い、現場へ行き、メールを送るといった基本的な働き方がもし変わらないのであれば、売上高を増やしていくには働く時間を長くするしかありません。

日本人は頑張ることを美德として、生産高を伸ばしてきました。その象徴的な事例としてエナジードリンクがあります。エナジードリンクのテレビCMも見ない日はありません。特に印象的なキャッチコピーとしては一昔前のリゲインの「24時間戦えますか」やキューピーコーワの「朝、疲れがたまっている人」です。「24時間戦う」というCMはさすがに現在流れていませんが、エナジードリンクはどれも滋養強壮、疲労回復と書いてあります。つまり「疲れた時はエナジードリンクを飲んで、もっと頑張ってください」という事です。

しかし、デフレ、少子高齢化、人口減少、電通の過労死事件、他国との競争激化などの様々な社会的背景から無理がきかなくなってきました。働き方改革による生産性向上はこれからの時代に生き残っていくキーワードになりそうです。

お知らせ

☆☆☆ 平成29年度西部地区秋季一斉清掃の実施について ☆☆☆

名古屋港管理組合、名古屋港西部臨海地帯企業連絡協議会、名古屋港木材産業協同組合、愛知県トラック協会海上コンテナ部会の主催により、名古屋港西部地区（飛島地区・弥富地区）において、秋季一斉清掃を実施します。

- 1 飛島地区：平成29年11月17日（金）9：00～12：00（雨天決行）
集積所：東浜中央緑地駐車場（東側）
- 2 弥富地区：平成29年11月21日（火）9：00～12：00（雨天決行）
集積所：楠広場駐車場
- 3 収集方法：可燃ごみ、不燃ごみ、プラスチック類を分別収集。
道路側溝の土砂：土のう袋に入れて各企業前にまとめて下さい。後日名古屋港管理組合で回収します。

なお、ゴミ袋、土のう袋の配布は、平成29年11月9日（木）13：30～15：30 飛島村公民館分館ロビーにて行います。

お問い合わせ先：名古屋港管理組合 港湾管理事務所 電話：052-398-0612 担当：堀内、山口

☆☆☆ 西部臨海安全ニュース ☆☆☆

パトネットあいちを知っていますか？

愛知県警察では、メールマガジン「パトネットあいち」を使用し、「不審者に関する情報」「身近で発生する犯罪に関する情報」「交通事故情報」「緊急危険情報」「警察署からのお知らせ」を配信しています。

新規登録方法

- ①m.patnet@cep.jpへ空メールを送る
- ②返信メールのURLへ接続
- ③希望する警察署地域を選択
- ④希望する情報を選択する
- ⑤登録完了となります

皆様からの犯罪情報の提供をお待ちしています。

※多くの方に、各種情報をお届けするため、周囲の方にも登録を呼びかけてください。

◆ 広告コーナー

人と環境のことを一歩進んで考えています
中国木材株式会社

どう使う!?

ムク・ボード

国産スギ・国産ヒノキ
床倍率3.0倍 (標準サイズのみ)
F★★★★

厚み：24、28
大きさ：910×1820
955×1910
単位：mm 1000×2000

イ味があつて
イがですよ。

活用術はコチラ 中国木材 検索

私たちのプレカットテクノロジーは、
人と住宅の未来のために
磨かれています。

Precut & Technology
MIYAGAWA®

宮川工機株式会社

本社 〒441-8019 愛知県豊橋市花田町字中ノ坪53
TEL.(0532)31-1251(代) FAX.(0532)34-1956
東京営業所 (本事業所はISO9001:2000認証取得の組織ではありません)
〒135-0016 東京都江東区東陽5丁目15の6
TEL.(03)3647-2140(代) FAX.(03)3647-2184
●資料ご希望の方は、宮川工機(株)営業部まで

発行 名古屋木材組合
発行者 西垣洋一
〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10
TEL <052> 331-9386
FAX <052> 322-3376
【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合
発行者 嶺木昌行
〒490-1444 海部郡飛島村木場1-74
TEL <0567> 57-2017
FAX <0567> 57-2018
【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会